

1 経営理念

<input type="checkbox"/> 学校教育目標 確かな学力を持ち、夢や志に向けて能動的に活動する生徒の育成
<input type="checkbox"/> めざす学校像 <input type="checkbox"/> 信頼される学校 ①安心・安全な学校（自他ともに安心して、楽しく生活できる） ②確かな学力を身に付けさせる学校（学力の向上） ③夢をかなえる学校（自己の成長や良さが実感でき、夢と自信が育つ） ④美しい学校（環境、礼節、一生懸命が美しい） ⑤社会に貢献する学校（地域と連携して地域の活性化に貢献できる）

2 経営目標・評価指標・評価等

【評定 S：100%，A：100%未満～90%以上，B：90%未満～70%以上，C：70%未満～50%以上，D：50%未満～0%】

	中期経営目標	短期経営目票 (達成目標)	評価指標	評価	成果(○)・課題(▼)等	今後の取組・改善策
確かな学力	○基礎・基本の学力の確実な習得、思考力・判断力・表現力の向上を図る。	○各種学力検査で、国または県の平均を上回る。	○本校が国や県の平均以上	A	○学校平均は県、国の平均を5教科のうち全ての教科が上回った。 ▼活用力に課題がある。理科については基礎に課題がみられた。 ▼正答率30%未満の生徒が2名いる。 ▼無解答が1問あった。	・放課後などを利用し、個別指導を継続して行い、少人数を活かした細かな指導を継続する。 ・活用力を高める学習活動を取り入れる等、授業改善をおこなう。 ・ドリル学習を日常的に取り入れ、基礎学力の定着を図る。また、活用力を高める問題にも取り組む。
		○各種検定及びコンクール等、応募の生徒割合を高める。	○生徒全員が英検、漢検、数検のいずれかを受検する。 ○外部主催の各種検定及びコンクール等で、生徒全員が一つ以上受賞する。	B	○英検、漢検、数検のいずれかを受検した生徒は、12/23である。	・後期に向けて、全員がいずれかの検定を受けるように各教科で促す。
		○基本的学習習慣を定着させる。 ・家庭学習習慣の定着 2時間以上家庭学習を行う。 ・読書習慣の定着 年間15冊以上本を読む。	○生徒全員が2時間以上家庭学習を行い、年間15冊以上本を読んでいる。	D	▼家庭学習をまったくしていないという生徒が1名、1時間未満が4名、2時間未満4名で計5名いる。昨年度に比べると2時間未満の生徒が減少している。 ▼各学年とも自主学習ノートや教科の宿題の未提出者が固定化しており、減少していない。 ▼登校後、学級朝会までの時間帯で宿題をしている生徒も多い。 ▼読書については、9月時点で既に15冊を超えている生徒も5名いるが、8冊に達していない生徒も6名いる。 ▼「月に一冊以上は読む」ようにしていない生徒が3名いる。	・自主学習ノート等を利用し、家庭学習を充実させるように指導する。 ・復習や予習など、教科の学習と関連付けた家庭での課題を出す。 ・今年度も引き続き、放課後に学習指導を行う。 ・自主学習ノートのメリットを生徒に指導し、提出率を向上させる。 ・生徒の希望図書を購入したり、委員会活動の充実を図り、読書への関心を高める。 ・読書への興味関心を高める取組を考える。(例：ブックトークやブックウォークなど) ・教職員による本の紹介や推薦図書の展示などを行う。
豊かな心	○礼儀や規範意識を身につけ、場に応じた行動のできる自律した生徒を育てる。	○当たり前だが、立派にできる生徒の育成を図る。 ・レベル5の挨拶ができる。 ・校則、時間、掃除、整理整頓等、ルールを守って生活できる。	○生徒全員が、式、朝会、授業、来客への対応等の場で、レベル5の挨拶ができています。 ○生徒全員が、校則と時間を守り、掃除や身の回りの整理整頓ができています。	A	【挨拶】 ○「地域の方に進んで挨拶をする」は100%と、生徒全員が意識して挨拶している。 ○「校内」「来客」の挨拶も肯定的評価が95.5%と高くどのような場面でも常に意識して挨拶ができるようになっている。 ○昨年同時期(79.31%)と比べ、今年度は13.87ポイント上回っている。 【ルール】 ○校則について常に意識し、ルールを守ることができている。 ▼服装などについて、詳細が明確になっていない点があり、その都度確認が必要な場面があった。 ○全員が時間を意識して行動できるようになった。 ○教職員が時間の意識をもって行動することで、生徒へ意識させることができた。 【掃除】 ○生徒指導部が目標を示し、掃除リーダーが掃除前後にミーティングを行ったりして意識付けを行った。 【身の周りの整頓】 ○評価としては悪くはないが、他の項目に比べ整理整頓については評価がBであった。 ▼教室移動時の机椅子の整理や下駄箱の整理はできているが、教室及び体育館のロッカーの整理ができていない。	【挨拶】 ・引き続き、レベル5の挨拶を意識させた取組を継続する。 ・「場に応じた挨拶」を心がけさせる。 【ルール】 ・服装などの決まりが明確でない点については、明確にさせ、ブレがないように指導する。 ・日課変更等は必ず当時の朝確認し生徒に伝える。 ・引き続き、教職員が時間の意識をもって行動し、生徒を指導する。 ・2分前には授業準備を終えて、自分の席についておくよう、指導を継続する。 【掃除】 ・全体指導と個別指導を続ける。 ・無言で、時間いっぱい掃除ができるよう掃除リーダーを中心にレベルアップを図る。 【身の周りの整頓】 ・教室や各ロッカーなどを整理整頓させるために、見本となる写真を示して取組みを進める。
		○自己肯定感を高め、思いやりの心をもった生徒を育てる。	○生徒全員が「自分には良いところがある」「周りから認められている」と感じている。	○生徒全員が、自分のことを肯定的に自己評価し、周りから認められていると感じている。	B	○「自分に良いところがある」は、前年度同期では評価がCだったが、今年度は、12.05ポイント上回り、判定がBになった。 ▼「周りから認められている」は対前年同期と比べ2.68ポイント上回ったが、相変わらず肯定的評価が低い。
健やかな体	○基礎体力を向上させ、活力ある生徒を育てる。	○基本的な生活習慣が身についている。 ・朝ごはんの定着	○生徒全員が、朝食を食べている。 ○栄養士と連携した食育指導を年1回以上実施する。	A	○昨年は3名の生徒が朝食を食べていなかったが、今年度は全員が朝食を食べている。 ○栄養士に配膳及び給食の状況を視察してもらった。 ▼栄養士と連携した食育指導を後期に実施する。	・全生徒の朝食が継続するよう取り組む。 ・調理場栄養士と連携し、食の大切さについての学習や保護者への啓発活動を行う。
		○ワンステップタイムを充実させる。	○生徒全員が参加し、体力が向上したと感じている。	A	○昨年度と同様に、肯定的評価が高い。 ▼ワンステップタイムへの参加は100%であるが、指標に示されている「体力が向上したと感じている」に対しては、評価できていない。	・引き続き、担当者(進行リーダー)を明確にして、スポーツテストの結果を活用した運動内容や基礎体力を向上させる内容を設定し、継続して取り組む。 ・アンケート項目に「体力が向上したと感じている」を入れる。
信頼される学校	○学んでよかったと思える学校をつくる。	○生徒が授業や学校生活に満足している。	○生徒全員が、「授業はわかる」「学校が楽しい」と肯定的に評価している。	A	▼「授業はわかる」は、肯定的評価が95%になっているが、対前年同期と比べ1.42ポイント下がっている。 ▼「学校は楽しい」は、対前年同期比2.62ポイント下がった。	・つきたい力を整理し、授業研究の充実を図る。 ・課題解決・発見学習の手法を活用し、生徒同士の関わり合いから、学びを深める授業づくりに取り組む。 ・授業振り返りをもとに、授業改善を図る。 ・学習相談等の個人面談を定期的に行う。
		○保護者が本校教育に満足している。 ・安心と満足	○保護者全員が、「安心」して学校に通わせており、教育活動に「満足」していると肯定的に評価している。	B	▼「安心して通わせている」は前年同期を0.13ポイントのマイナス、「満足している」は7.33ポイントのマイナスとなった。 ▼教職員の指導に対する不安を感じている保護者がいる。 ▼各種通信やHP等で情報提供を行っているが、学校の状況がよくわからないと思われる保護者がいる。	・各種通信やHP等の内容を工夫し、保護者に学校の状況が伝わるようにする。 ・生徒、保護者の要望をしっかりと聞き、保護者との信頼関係を築く。 ・生徒理解の研修等を通して、教職員の適切な指導を徹底する。 ・日頃から、保護者連携を綿密に行う。 ・ドリル学習、補充学習等による基礎学力アップとともに、家庭と連携して家庭学習の定着を図り、学力向上につなげる。 ・行事等へのアンケートや学級懇談、期末懇談等で把握した意見や要望等を、今後の取組にいかす。